

# BUSINESS REPORT

証券コード 9692

## 第 58 期 中間報告書

2025.02.01 ▶ 2025.07.31

# TOP MESSAGE

代表取締役社長  
姫野 貴

事業変革の加速を図る  
中期経営計画の初年度、  
新たな事業セグメントで  
順調なスタートを切りました。

Point

1

58期上半期売上高は  
過去最高を更新しました

2

株主還元の一環として、  
自己株式取得を実施しました(20億円規模)

3

新中期経営計画が  
スタートしました



株主の皆様には、日ごろより温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。第58期第2四半期（2025年2月1日～2025年7月31日）における事業の概況についてご報告申し上げます。

当上半期における日本経済は、雇用・所得環境が改善するなか、景気は緩やかな回復基調を維持しました。原材料やエネルギー価格の高騰に伴う物価上昇や、アメリカの政策動向など、国内外における先行きは不透明な状況にあります。当社グループの属する情報サービス産業においては、DX推進や生成AIの活用などICTへの投資が引き続き堅調に推移しています。

このような状況のなか、当社グループは長期経営計画「VISION 2030」を策定し、基本方針である「エッセンシャルカンパニーとして更なる進化と成長」の実現にあたり、今期より2028年1月期までの3カ年を対象として新たに中期経営計画「2025-2027」をスタートし事業変革の加速を目指しています。

上半期においては、自動車産業や官公庁・自治体を中心に3つのセグメント全てが前年同期比で増収増益と堅調に推移しました。特にネットワーク機器を含む官公庁向け大型案件の獲得や、セキュリティサービス事業の伸びが業績に貢献しました。また、4月

には大阪に本社を置く情報システムサービス株式会社を連結子会社化し、関西地区の体制強化を図りました。結果、当上半期の業績は、売上高・利益ともに前年同期比および上期業績予想を上回り、売上高については初めて300億円を超え、過去最高を更新しました。

各セグメントにおいては、インテグレーションセグメントでは、官公庁向け大型案件の獲得により増収増益となりました。コネクティッドセグメントでは、注力事業のデータマネタイゼーションが伸長し増収増益となりました。さらに、ソリューションセグメントでは、注力事業のセキュリティサービスが伸長し増収増益となりました。

また、株主還元強化の一環として、3月に発表した20億円規模の自己株式の取得が完了し、今期中にその消却を行う予定です。なお、中間配当金につきましては株主の皆様への利益還元方針に基づき1株につき5円増配の30円といたしました。

## エッセンシャルカンパニーとして更なる進化を目指し事業を推進してまいります

依然として景気の下振れリスクは残るものの、企業のICT投資は底堅く推移すると

### 2026年1月期第2四半期実績

### 2026年1月期通期業績予想

売上高	30,843百万円	前年同期比 +11.9%	62,000百万円
営業利益	3,451百万円	前年同期比 +6.2%	6,900百万円
経常利益	3,516百万円	前年同期比 +7.6%	6,960百万円
純利益	2,384百万円	前年同期比 +7.7%	5,000百万円
配当	30円	前年同期比 +5円	65円 中間配当 30円 期末配当 35円

### 注力事業

インテグレーション   マイグレーション	コネクティッド   データマネタイゼーション	ソリューション   セキュリティサービス
売上高 1,934百万円 前年同期比 +0.6%	売上高 1,507百万円 前年同期比 +13.7%	売上高 3,012百万円 前年同期比 +32.4%

ものと期待しております。当社グループにおいても上半期は受注高・受注残高ともに過去最高と好調に推移しており、通期業績予想の上方修正も行いました。下半期につきましては、期初に計画した施策を着実に遂行し、目標数値の達成を目指してまいります。

また、引き続き長期経営計画「VISION

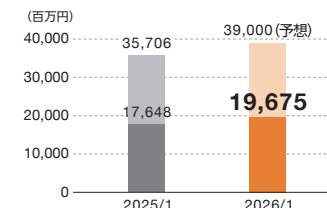
2030」の基本方針のもと、事業の変革と成長を目指してまいります。情報サービス産業が果たすべき使命は、ますます大きく、重要なものとなっています。そのため、我々自身が進化することで、ICTでサステナブルな未来創りに貢献してまいります。株主の皆様には引き続きご支援賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

## セグメント紹介

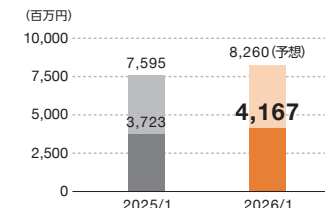
# インテグレーションSegment

当社グループの基盤となるシステム開発を中心に事業を推進するセグメントで、マイクロソフトサービス、システム・インフラ構築、そして注力事業であるマイグレーションサービスの3つの事業を展開しています。システムの企画・構想から設計・構築、運用・保守まで、ICT全般をワンストップで提供することでお客様の課題解決に貢献します。

売上高 196 億 75 百万円



セグメント利益 41 億 67 百万円



### マイグレーションサービス (注力)



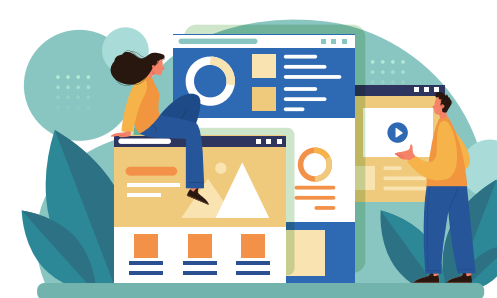
お客様のDX実現のため、古いシステム環境やプログラム言語で作られている既存システムを、機能を維持したまま、新たなプラットフォームへ移行するサービスを提供しています。クラウド化の加速やAIの活用など、ビジネス環境は急速に変化しています。システムの見直しを単なる移行に留めず、既存の資産を生かし、環境の変化に柔軟に対応させることで、新たな価値を創出します。

### マイクロソフトサービス



Microsoft 365、Dynamics 365やAzureなどを代表とする、マイクロソフト コーポレーションが提供するクラウドサービスの導入や開発、保守・運用業務を行っています。各サービスを単体で導入するだけでなく、基本機能を強化するために、お客様の業種に特化した当社独自の豊富なテンプレートを組み合わせることで、業務効率化や生産性向上を実現します。

### システム・インフラ構築



自動車産業を中心とする製造業や、官公庁自治体を含め業種業界問わず幅広いお客様に向けて、システムの企画・構想から保守・運用まで、システムライフサイクルをトータル支援しています。業務を効率化するシステムの開発だけでなく、ネットワーク設計やインフラ機器の販売などにより、最適なサーバーやネットワークといったインフラの設計・構築も支援しています。さらにシステムが円滑に稼働するための保守・運用サービスも提供しています。



### 2025年2月12日に 名古屋オフィスを移転しました

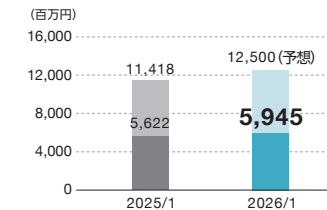
更なる事業拡大を見据え、2つの事業所を集約し、新オフィスへ移転しました。新オフィスの一部レイアウトには従業員の声も取り入れており、従業員同士の自然なコミュニケーションが生まれ、パフォーマンスが向上できる働きやすいオフィスを目指してデザインしています。



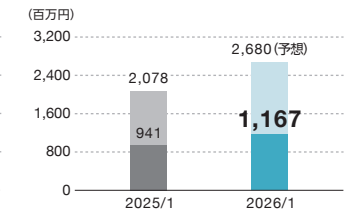
# コネクティッドSegment

クラウドサービス開発、制御シミュレーション、品質マネジメント、そして注力事業のデータマネタイゼーションの4事業でシナジーを生み出し、お客様のIoTデータの利活用を推進します。モビリティやスマートファクトリー分野の実績やノウハウを生かし、新たなビジネス価値を創造しつつ、他分野への展開も図ります。

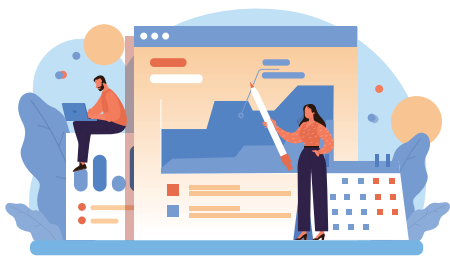
売上高 **59億45百万円**



セグメント利益 **11億67百万円**



## データマネタイゼーション (注力)



データ活用に関する戦略策定から、データの収集、基盤構築、データ分析、システムの運用・保守に至るまで、データ分析のバリューチェーンに沿った包括的なサービスを提供しています。将来的には、得られた分析結果をもとに、企業や産業間を越えたコラボレーションを通じて、新たな価値の創出や社会課題の解決を目指します。

## クラウドサービス開発



IoTプロダクトと連携する、クラウドサービスの企画から保守・運用までの開発支援と、「開発 (Dev)」「セキュリティ (Sec)」「運用 (Ops)」を一体化させた開発環境を提供しています。生成AIや自動化などの技術を活用し、迅速で効率的な開発プロセスを実現し、お客様のビジネスを成功に導きます。

## 制御シミュレーション



車載を中心としたさまざまなIoTプロダクトのソフトウェア開発や、工場の生産設備の稼働監視および自動制御ソリューションを提供しています。これまで培った豊富な知識を生かし、開発・製造現場とAIやクラウドなどのデジタル環境を融合させることで、効率的なソフトウェア開発と工場の稼働率向上を実現します。

## 品質マネジメント



IoTプロダクトやサービスの開発において、上流工程から参画し、開発のすべてのプロセスにおいて、迅速かつ継続的な品質支援サービスを提供しています。「プロダクト」「プロセス」「プロジェクト」の3つの視点を軸に、生成AIや自動テストなどの技術を活用し、IoTシステム全体の品質向上に貢献します。



2025年5月30日に受賞しました  
「AI Practitioner of the Year」

アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社の「AWS Japan Certification Award 2024」において、人工知能や機械学習、生成AIに関する資格「AWS Certified AI Practitioner」の取得数最多企業として、国内で初めて表彰されました。今後もクラウドやAIの知識を持つDX人材の育成に努め、お客様のDX実現に貢献してまいります。



# ソリューションSegment

多様な分野へ自社の製品やソリューションを提供するセグメントで、注力事業のセキュリティサービスを中心に、データセンター、業界特化型ソリューションの3つの事業を展開しています。「安心安全な社会の実現」を目指し、堅牢なデータセンターや高いセキュリティ技術、そして開発で培った業務ノウハウを結集して、重点分野に向けたソリューションを提供していきます。

## セキュリティサービス (注力)



認証技術によりお客様のセキュリティを担保する自社製品「SmartSESME」の導入や構築と、監視・運用サービスでお客様のシステムをセキュリティ脅威から守る「CEC SOC」を提供しています。コンサルティングから設計・構築・運用までワンストップで提供することで、日々進化し巧妙化し続けるセキュリティの脅威からお客様のデジタル環境を守ります。

## データセンター



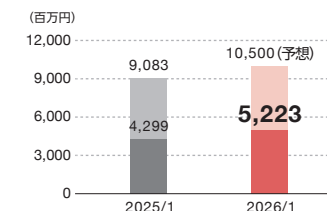
サーバーやストレージ、ネットワーク機器を集中配置するデータセンターを運営し、お客様のデータを安全に管理する事業です。国内に6拠点のセンターを保有しており、従来型の堅牢でセキュアなデータセンターからクラウド環境、それらを組み合わせたハイブリッド環境まで多様化するニーズに対応する最適なソリューションを提供します。高度なデータ管理とプライバシー保護を担保し、安心・安全な社会の実現に貢献します。

## 業界特化型ソリューション

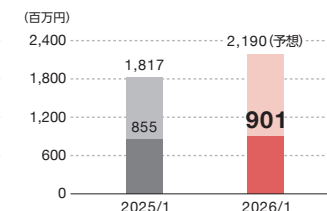


医療・物流・公共を重点領域とし、医療分野では業務ノウハウを生かし、データ分析やクラウド化を強みとしたサービスを提供しています。物流分野では物流DXを実現する「LogiPull」、公共分野では自治体DXを実現する「WonderWeb LG」などの自社製品を提供しています。今後、異分野間でのデータ連携や複数分野の組み合わせにより新たな価値を創造し、社会課題に向けたソリューションの展開を目指します。

売上高 **52億23**百万円



セグメント利益 **9億1**百万円



### 2025年2月よりハイブリッドクラウドセンターを開設しました

IT利活用の加速に併せて多様化するニーズに応えるべく、本センターを開設しました。高速で低遅延な環境で複数クラウドと接続可能ながら、データを管理・制御し情報漏洩を防ぐ、ソブリンクラウドを担保したセンターです。長年培った運用ノウハウを生かすことで豊富なシステム運用メニューを提供します。

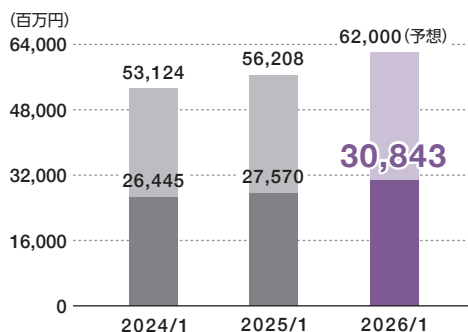
※画像はイメージです



## 財務ハイライト

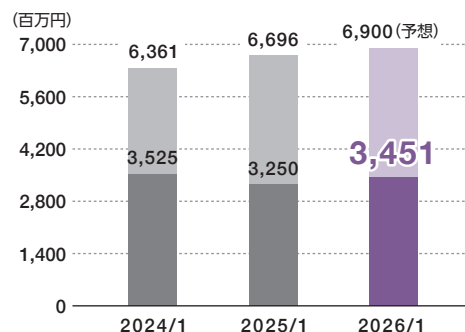
売上高

308億43百万円



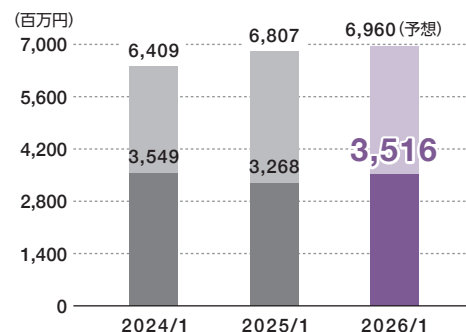
営業利益

34億51百万円



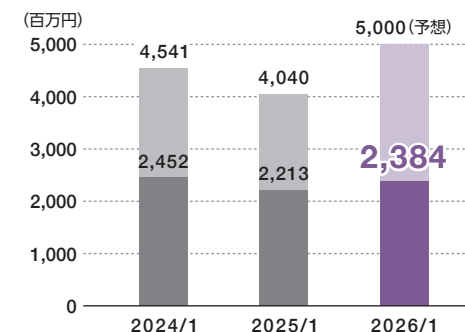
経常利益

35億16百万円



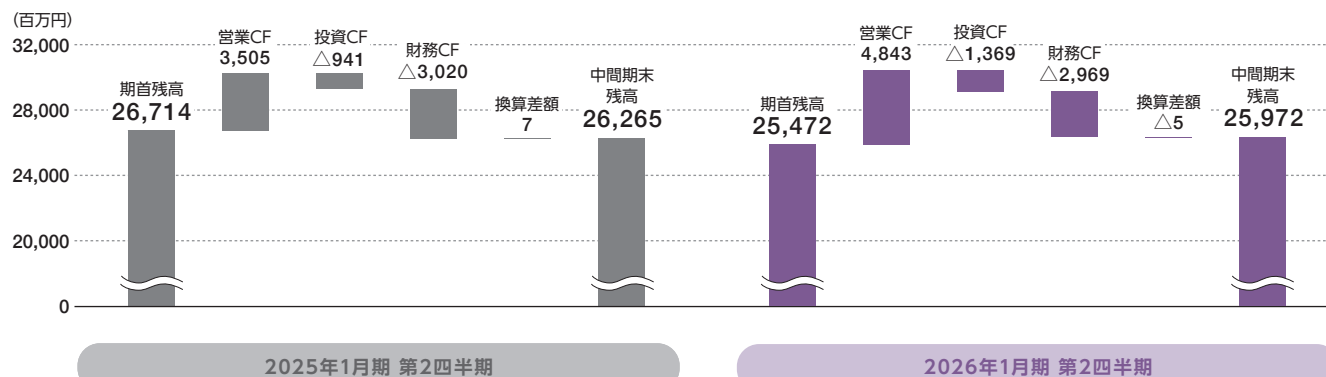
親会社株主に帰属する当期純利益

23億84百万円

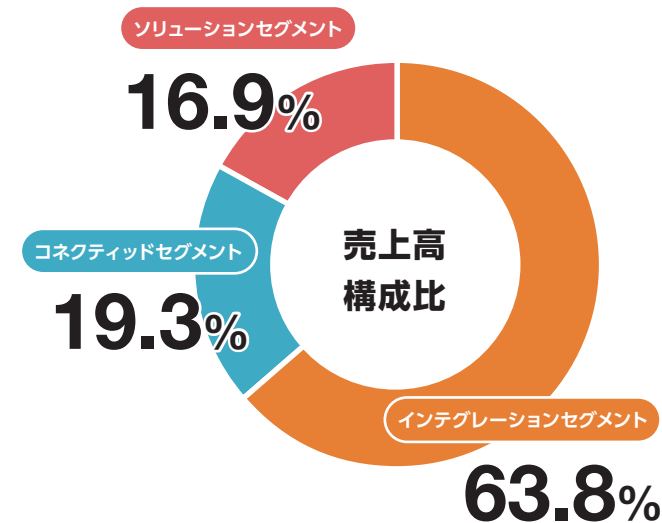


連結キャッシュ・フロー計算書の概要

期首残高 254億72百万円 中間期末残高 259億72百万円



セグメント別構成比





## 会社概要

(2025年7月31日現在)

商 号 株式会社シーイーシー  
(Computer Engineering & Consulting Ltd.)  
住 所 〒150-0022  
東京都渋谷区恵比寿南一丁目5番5号 JR恵比寿ビル  
T E L 03-5789-2441(代表)  
設 立 1968年2月24日  
資 本 金 65億8千6百万円  
従業員数 単体1,681名／連結2,441名

### 役員および執行役員

#### ●役員

代表取締役社長	姫野 貴	取締役(監査等委員)	境 俊治
取締役(執行役員)	高木 英樹	社外取締役	高橋 静代
取締役(執行役員)	大北 敦司	社外取締役	小杉 乃里子
取締役(執行役員)	酒井 靖男	社外取締役	名和 亮一
取締役(執行役員)	江上 太	社外取締役(監査等委員)	谷口 勝則
取締役(執行役員)	石原 直樹	社外取締役(監査等委員)	國安 幹明

#### ●執行役員

執行役員	柿沼 譲	執行役員	高井 英行
執行役員	山縣 勝一	執行役員	田蔵 慎一郎
執行役員	土岐 直路		

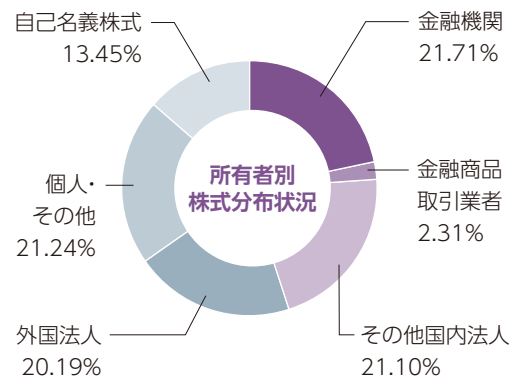
### 主なグループ会社

社名	事業内容
フォーサイトシステム株式会社	システム開発、構築、保守ならびに運用サービス
株式会社シーイーシー カスタマサービス	システム構築、ICT導入支援、 運用サービスならびにパッケージ販売
大分シーイーシー株式会社	システム開発サービス
希意禧(上海)信息系统有限公司	パッケージ導入支援サービス
株式会社コムスタッフ	人材派遣サービス
情報システムサービス株式会社	システム開発、パッケージ開発・販売

## 株式状況

(2025年7月31日現在)

発行可能株式総数 80,000,000株  
発行済株式総数 36,059,600株  
株 主 数 6,432名



### 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
ミツイワ株式会社	4,447,200	14.24
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,978,000	12.74
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,279,100	7.30
岩崎 宏達	1,335,100	4.27
富士通株式会社	1,240,000	3.97
シーイーシー従業員持株会	1,069,200	3.42
BNP PARIBAS LUXEMBOURG/2S/ JASDEC/FIM/LUXEMBOURG FUNDS/ UCITS ASSETS	975,000	3.12
日本フォーサイト電子株式会社	930,960	2.98
MSIP CLIENT SECURITIES	649,741	2.08
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	479,236	1.53

※ 持株比率は、自己株式(4,849,136株)を控除して計算しております。

## 株主メモ

事業年度 2月1日～翌年1月31日  
期末配当金受領株主確定日 1月31日  
中間配当金受領株主確定日 7月31日  
定時株主総会 毎年4月  
株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社  
同 連 絡 先 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
TEL 0120-782-031(通話料無料)  
上 場 証 券 取 引 所 東京証券取引所 プライム市場(証券コード9692)  
公 告 方 法 電子公告 公告掲載URL <https://www.cec-ltd.co.jp/>  
※ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

### ご注意

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三井住友信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式会社シーイーシー

※記載の会社名および商品名等は、一般に各社の商標、または登録商標です。

